

2022年度 神還連傘寿大会 実施要項

神還連・傘寿の部担当
副会長 荒川 耕吉
大会事務局長 竹内 才司

1. 目的

- ① 2021年度から神還連大会に傘寿の部を新設、活力アップや健康増進を支援し、生涯野球の推進を図る。
- ② 試合は全員出場と且つエキシビジョン的に楽しめる、親善試合を主な目的とする。

2. チーム編成と試合形式・試合数

- ① 各ブロックの川崎・横浜・湘南・県央の4チームプラス横浜ファイターズの5チームによる。
年間総当たり戦とする。 **各4試合 総試合数 10試合 2試合/日 × 5日間**
- ② 登録選手は各チーム15名以上とし、神還連の傘寿選手として会員登録された選手とする。
当日15名に満たないチームは79歳の選手登録5名迄を可とするが神還連の登録と相手の承認が必要

3. 大会要項&特別規則

- ① 試合は7イニング制とし、110分を超えて新しいイニングに入らない。同点時は引分で延長戦はなし、得点差によるコールドゲームもなしとする。
- ② 出場メンバーにはSDH制（打撃専門選手で守備にもつける。）を採用し、原則2名出場の11人制とする。また、協議により79歳 選手3名まで同時出場可、但しバッテリーは不可とする。
- ③ リエントリー（再出場）制度を導入する（但し、79歳は除く）。 **〈原則全員出場が主目的〉**
 - ・攻撃時、打者Aの代打又は代走でBが出場した後、退いたAが再び守備に着く事が出来る。
 - ・このリエントリーは打者一巡後なら何回でも可とする
 - ・C投手がD投手と交代して退いた場合、再度C投手に交代する事は一回のみ可とする。
- ④ 臨時代走は控え選手で随時可とする（但し、79歳は除く）。
- ⑤ ユニフォーム&背番号等は各自の所属チーム用で可とする。
- ⑥ 各チームの監督は、体力&体調を考慮したうえで、参加者全員の試合出場の采配をお願いします。
- ⑦ 試合に出場しない、チーム代表・監督・連絡責任者等の年齢は問わない。
- ⑧ その他については神還連大会要項・運営細則に準じる。

4. 大会運営（使用球場及び審判等の担当区分）

- ① 大会運営の担当は県央ブロックが行う。**運営責任者**:吉川 賢治(大和オールスターズ)☎080-5442-4336
- ② 使用球場は、つきみ野 球場とする。
- ③ 試合の審判は3人制とする。
 - 球 審：原則県央ブロックの有資格者が担当する。
 - 塁 審：原則県央ブロックの還暦・古希選手が担当する。

5. 大会参加料（運営費：球場使用料、審判料、球場担当管理費、通信費 等）

- ① 大会参加料 10,000円/年を納入する。
- ② 運営費は大会事務局よりの予算表を基に実績を提出し清算する（つきみ野 球場：県央ブロック長）。

6. 大会日程

- ① 年間 10試合を 1日2試合5日間（基本：月曜日）で行う。

7. 表彰

- ① 生涯野球に親しむ観点からチーム表彰は行わず、各チームから1名の個人表彰を行う。その内の一位チームから最優秀選手賞を1名、他のチームから優秀選手賞として4名を表彰する。

8. 注意事項

- ① 試合当日は体調管理とコロナ感染防止健康チェックリストの確認を実施して下さい。
- ② 各チーム、各自健康保険証の持参をお忘れなき様お願い致します。
- ③ 車の事故防止の為、駅に近い球場ですので原則として電車をご利用ください。
- ④ 出場選手はスポーツ保険に必ず加入してください。神還連では賠償責任保険に加入します。
- ⑤ 2022年度関東大会は、オール神奈川 傘寿A（横浜・川崎）が出場予定。